



## イソノキ

(クロウメモドキ科)

湿った山野に生える落葉低木で、高さは二メートルくらい。芝谷地では西側に多く、全域で六十本ほど自生しています。

葉がツツや見える夏に葉腋にかわいい黄緑色の小花をつけたかと思つと、緑色の核果、次に紅紫、熟すと黒色に変わります。

この木が水辺に生えるので磯の木と名付けたのでしょうか。

本当に自立しない木ですが、同科のクマヤナギ(方言トウツツ)のあるところにたいてい生えており、草刈りの人がトウツツを食べべ服するのに日陰をつくってくれた木でもあり、方言でヤチ○○○と呼んでいるのを聞いたことがあります。五十年前のことではつきりしません。(写真は十月末) 文・菅原キサ 写真・山田政一

## 編集後記

□最近、広報について、市民の皆さんからいろいろなお電話やお手紙をいただいています。広報の間違ひをご指摘くださるかたや、広報を毎号楽しみにしている、との声をお寄せくださるかたなど、その内容は様々。担当者の一人として大変励まされる思いです。今後「市民のための広報づくり」を主眼に、頑張っていきたいと思います。(ま)

□私がクイズを作ると応募者が少ないうえ正解率も低い。通常は九〇%前後の正解率が五五%というときもありました。正月号は当選枠を十人にしたのに正解者が三十七人。逆にそのすぐ後に(ゆ)が作成した十六日号は応募者数八十九人と記録を更新。今号は記録更新のため皆さんのご協力をお願いします。(咲)

□この号が皆さんに届くころにはバレンタインデーも過ぎていくかと思いますが、毎年どこかでささやかれていることですが、職場内の「義理チョコ」はやめませんか？ 恋の告白手段であるはずのこの日が陳腐になってしまつて興醒めです。本命チョコをこっそり贈るスリルこそが、バレンタインデーの醍醐味。それを大切にしたいものです。(ゆ)

● 広報おおだて 平成8年2月16日号(No647)

発行/大館市 〒017秋田県大館市字中城20番地

☎ 0186-49-3111

編集/総務部総務課広報広聴係(内線258)

🌸 広報おおだては再生紙を使用しています。